

人口減少社会と 地方創生 — 課題と挑戦 —

参加
無料

日本は今、世界で最も高齢化した国ですが、今後も高齢化は進み、21世紀を通して世界の最高齢化国として歩む見通しです。同時に人口減少がしだいに加速しており、2020年には一年で鳥取県相当の人口が減り、2027年頃には福井県規模の人口が毎年減るペースとなります。しかも減るのはすべて65歳未満の若い人口。これまで長らく人口成長とピラミッド型年齢構成を前提として築いてきた日本の経済や社会保障のしくみは、大きな試練の時代を迎えています。なぜそうなったのでしょうか。私たちはいったいどうしたらよいのでしょうか。この人類未踏の領域を世界の先頭に立って進んで行く日本には、もはや手本にする国はありません。自ら切り拓いていかなくてはならない。実はその鍵は地方にあります。地方創生とは実は日本の21世紀の歩みを決める壮大なプロジェクトの第一歩です。全世界が観客のこのドラマの主演となられる皆さんと一緒に、日本と福井の将来について考えてみたいと思います。

講師 金子隆一氏



国立社会保障・人口問題研究所 副所長。専門は人口学。1956年東京都生まれ。1982年東京大学理学系大学院(自然人類学)修了、同年、厚生省人口問題研究所(現・国立社会保障・人口問題研究所)勤務。米国プリンストン大学フェロー(1984-85年)、同ロックフェラー大学(2001-02年)フェロー等を経て、2012年4月より現職。人口学PhD(米国ペンシルバニア大学)。「人口統計の示す日本社会の歴史的転換」『21世紀の統計科学』東京大学出版会をはじめ、著書多数。

主な論点

- 人口減少・少子高齢化とは本当はどのようなものか？
- 日本は今後どのような国になってゆくのか？
- 私たちはこのような変化にどう向き合ったらよいのか？

日時 2015年 **10月2日** (金)
15:30～17:00(受付開始15:00)

会場 福井県商工会議所
国際ホール

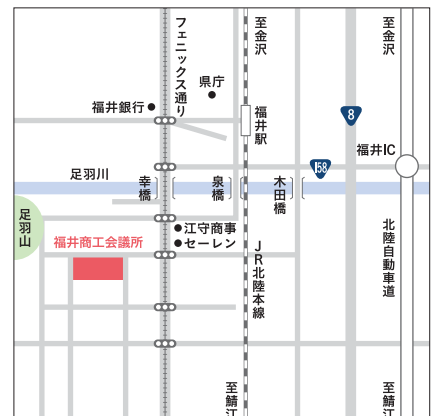
主催 / 福井県立大学地域経済研究所 後援 / 福井商工会議所

—— セミナー参加申込書 ——

福井県立大学 地域経済研究所 大山宛

FAX 0776-61-6017 E-mail keiken@fpu.ac.jp

貴社・貴団体名		TEL
		FAX
所在地 〒 -		
お名前	所属・役職	
	E-mail	
お名前	所属・役職	
	E-mail	



[お問合せ先] 福井県立大学地域経済研究所 丸山・大山 TEL (0776) 61-6000 (代)